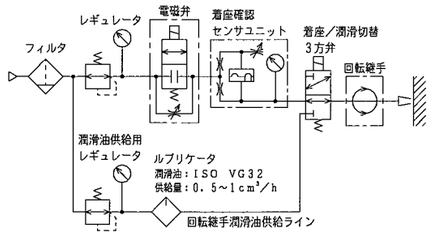
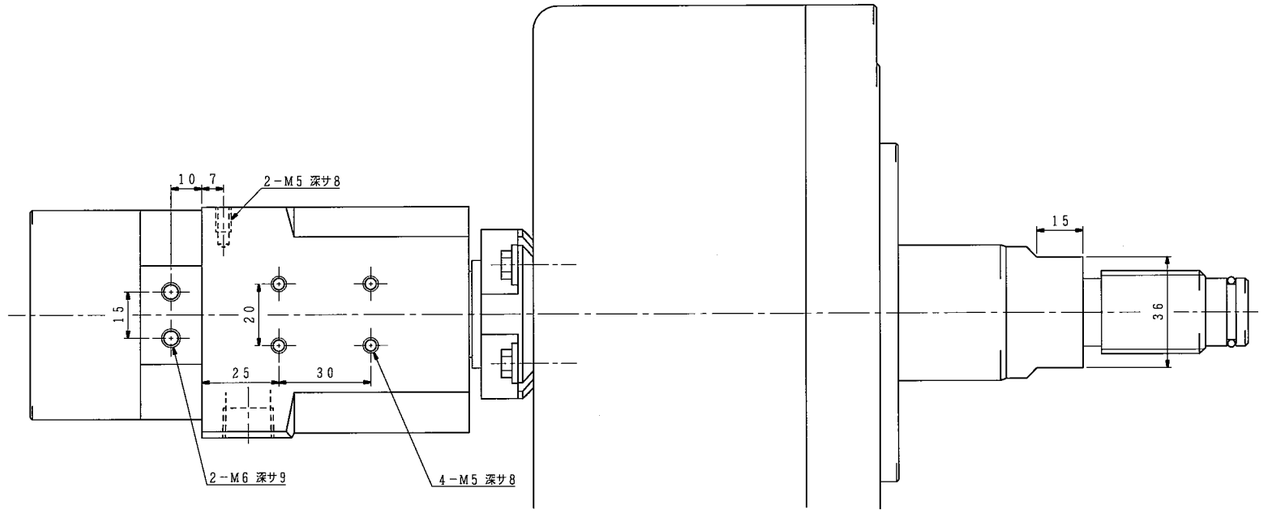
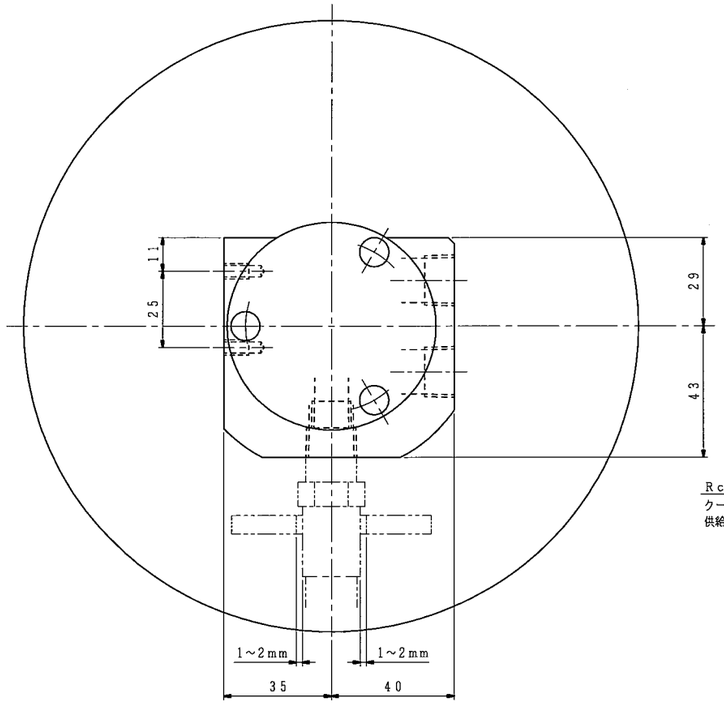
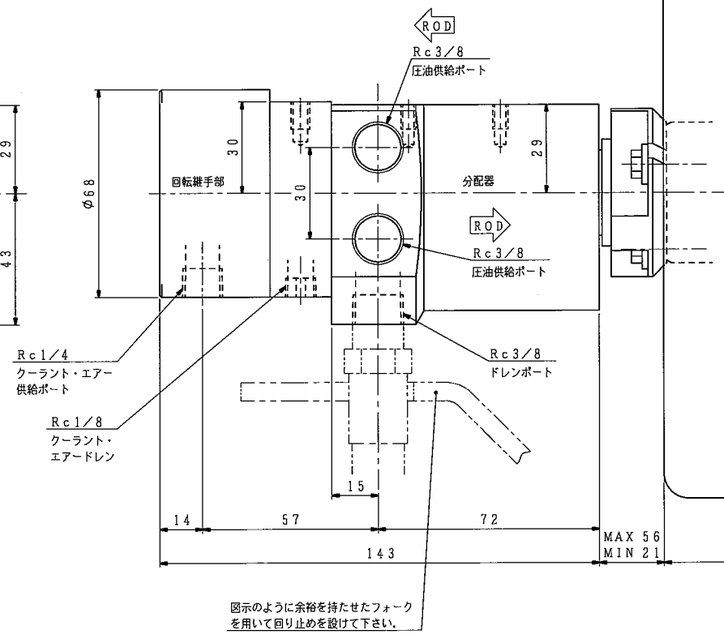
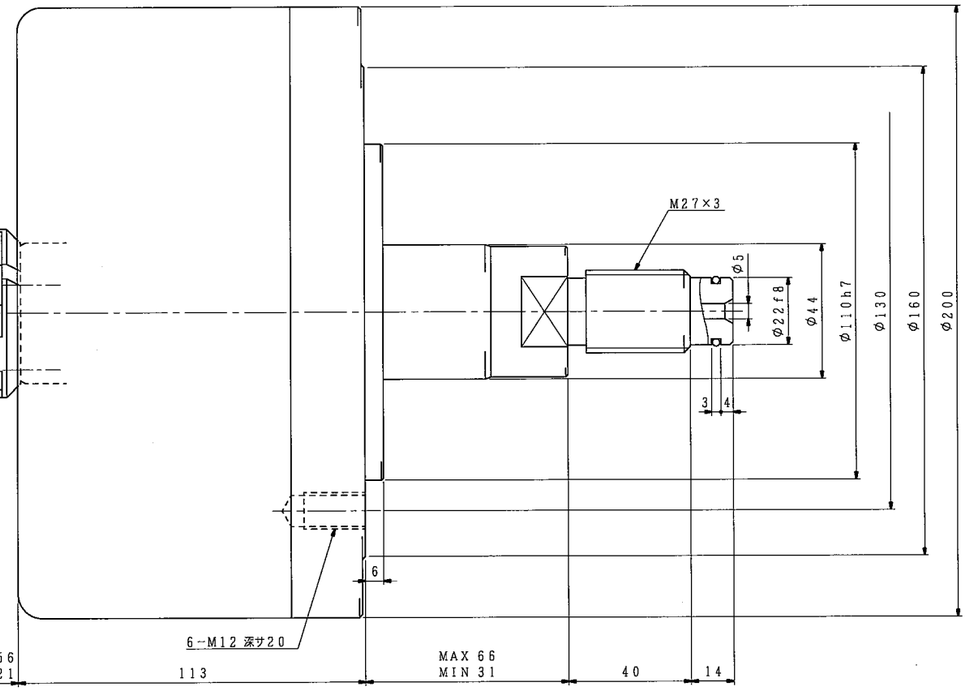
回転継手シール面潤滑方法の例











仕様		
シリンダ形番		HH62C160
シリンダ内径		160 mm
ピストンストローク		35 mm
受圧面積	押側	182.9 cm²
	引側	184.3
使用油圧力	最大	3.4 MPa
	常用	
最高使用回転数		4500 r/min
質量		14 kg
慣性モーメント		0.055 kg·m² (この値のφ8軸がGD²に相当します。)
総ドレン量		0.35 L/min (油圧力：3.0 MPa 油温：50℃（出口） 回転数：最高使用回転数 粘度：ISO VG32相当)
ドレンポート許容背圧：0.015MPa		
不つりあい量：シリンダ外周にて2.5g以下。（JIS B0905 8 mm/s相当）		
(1 kN=101.97 kgf, 1 MPa=10.197 kgf/cm²)		

回転継手部仕様		
使用流体	エアーまたはクーラント	
最高使用圧力	エアー	0.5 MPa
	クーラント	

記

1. 配管材はシリンダや分配器に無理な力が掛からないようフレキシブルホースを使用して下さい。
2. 分配器は機台に固定せず，図示のような余裕を持たせたフォークを用いて回り止めを設けて下さい。
3. 使用油圧力は当シリンダ単体での値です．チャックの仕様欄で指示された値に合わせて使用して下さい。
4. 配管を行う前に，Rc1／4ポート（クーラント・エアー供給ポート）にISO VG32相当のオイルを，約4mL注入して下さい。
5. クーラント・エアードレン穴より漏れが生じた時は，回転継手の寿命ですから新品に交換願います．またRc1／8のプラグには中心にφ3の穴が設けてありますが，この穴は絶対に塞がないようにして下さい。
6. 着座確認用エアーの場合，エアー回路にはシール面潤滑のため図示例のような方法で潤滑油を供給して下さい。
（潤滑油：ISO VG32，供給量：0.5～1cm³/h）
7. クーラント回路には，機能に有害な切粉が混入しないようにフィルタを設置して下さい。（精度25μm）
（その他の流体については弊社にお問い合わせ下さい。）

外注先コード

図面配布部数

			S0
処理等			S1
D6			S3
			S4
			S5
31			S6
32			S7
38			S8
43			S9
51		M2	検査
S2A			品・検
S2B			
G8			
T1		生産	
T6		管理	
B1		設計	
		設	

除去加工品	m	✓
0.5以上 30以下	±0.1	±0.2
30以上 6	±0.2	±0.3
6 〃 30	±0.2	±0.5
30 〃 120	±0.3	±0.8
120 〃 400	±0.5	±1.2
400 〃 1000	±0.8	±2.0
製品／部品／レス品	溶接	全般
	日曜	C級

符号	訂正記事	承認日付	承認	点検	担当
5					
4					
3					
2					
1					

納入先

○計画図 ◎納入仕様図
○見積図 ○製作図

尺度 SCALE 1:1

承認 APPROVED　点検 CHECKED　担当 DESIGNED

日付　日付　日付

豊和工業株式會社
HOWA MACHINERY, LTD.

名称 TITLE: 逆止弁付回転油圧シリンダ（注水形）

図番 DRAWING NO. B－5167C

HH62C160

Ⓢ